



東洋エンジニアリング株式会社(TEC)

www.toyo-eng.co.jp

2004年3月期

決算説明資料

2004年5月

決算発表 2004年5月14日

お問い合わせ先

常務執行役員 経理・財務本部長 市川 勲

(e-mail) ichikawa@ga.toyo-eng.co.jp (Tel) 047-454-1521

目次

当決算の特徴	3	キャッシュ・フロー	14
業績		受注	
業績概況	4	受注状況	15
損益計算書	5	受注高	16
売上高	6	受注残高	18
営業利益	9	連結会社の状況	19
経常利益	10	業績見込	20
当期利益	11		
貸借対照表		【参考資料】 利益率	21
貸借対照表	12		
有利子負債残高	13		

*本資料の記載金額は全て億円未満を切り捨て表示しております。

当決算の特徴

- サウジアラビア向石油化学プロジェクトの大幅赤字の影響により
減収・減益
- 受注は2415億円と好調。通期目標の2400億円を達成。
ロシア及びイランでの大型エネルギー案件を受注。
- 有利子負債は159億円削減
堅調な営業キャッシュ・フローにより計画値(100億円)
を上回る返済を実現

業績概況

【単位:億円】

		2003.3期	2004.3期	前期比	通期見込 (2004.3.22付)	見込比
連結	売上高	1791	1705	86	1750	44
	営業利益	54	32	86	31	1
	経常利益	25	34	60	35	+0
	当期利益	9	64	55	65	+0
	受注	1951	2415	+463	2400	+15
単体	売上高	1492	1429	63	1450	20
	営業利益	31	47	79	46	1
	経常利益	12	45	57	45	0
	当期利益	10	64	53	65	+0
	受注	1703	2163	+460	2200	36
	配当	-	-	-	-	-

見込の前提為替レート

1USDドル: 105円

1ユーロ: 135円

損益計算書

【単位:億円】

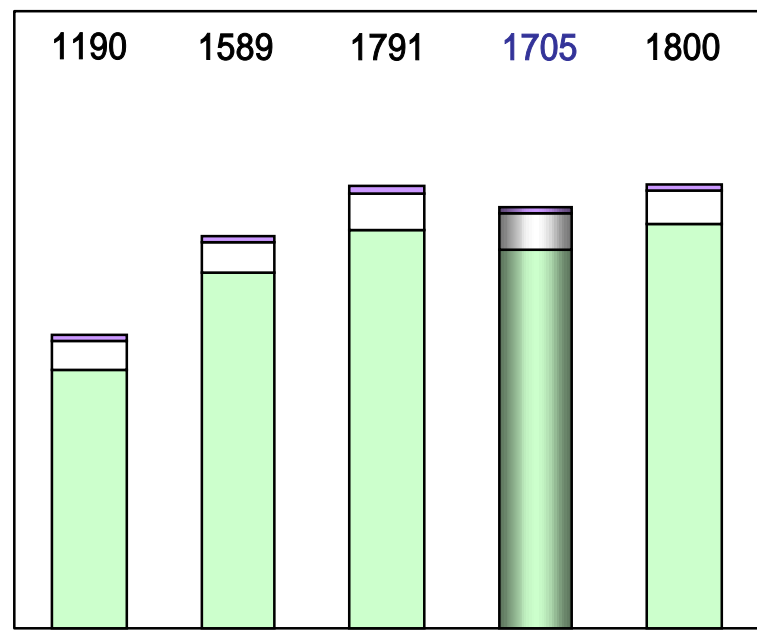
連結	2003.3期	2004.3期	前期比
売上高	1,791	1,705	86
売上原価	1,618	1,618	0
売上総利益	172	86	86
粗利益率	9.7%	5.1%	4.6%
販売費及び一般管理費	118	118	0
営業利益	54	32	86
売上高営業利益率	3.1%	1.9%	5.0%
営業外収益	22	19	2
営業外費用	51	21	29
営業外損益 計	28	2	26
経常利益	25	34	60
売上高経常利益率	1.4%	2.0%	3.4%
特別利益	3	3	0
特別損失	22	6	16
特別損益 計	19	2	16
税前利益	6	37	43
法人税等	12	7	5
法人税等調整額	0	18	19
少数株主利益	3	1	1
当期純利益	9	64	55
売上高当期純利益率	0.5%	3.8%	3.3%

通期見込 (2004.3.22付)	見込比
1,750	44
31	1
35	0
65	0

売上高

[単位:億円]

当決算期 見込



前期比



見込比



➤ 一部進行基準案件の進行率低下等により、見込より若干減少

	2001.3期	2002.3期	2003.3期	2004.3期	2005.3期見込
不動産	26	25	28	24	24
IT	117	121	149	145	140
EPC	1,046	1,442	1,614	1,536	1,636
連結計	1,190	1,589	1,791	1,705	1,800

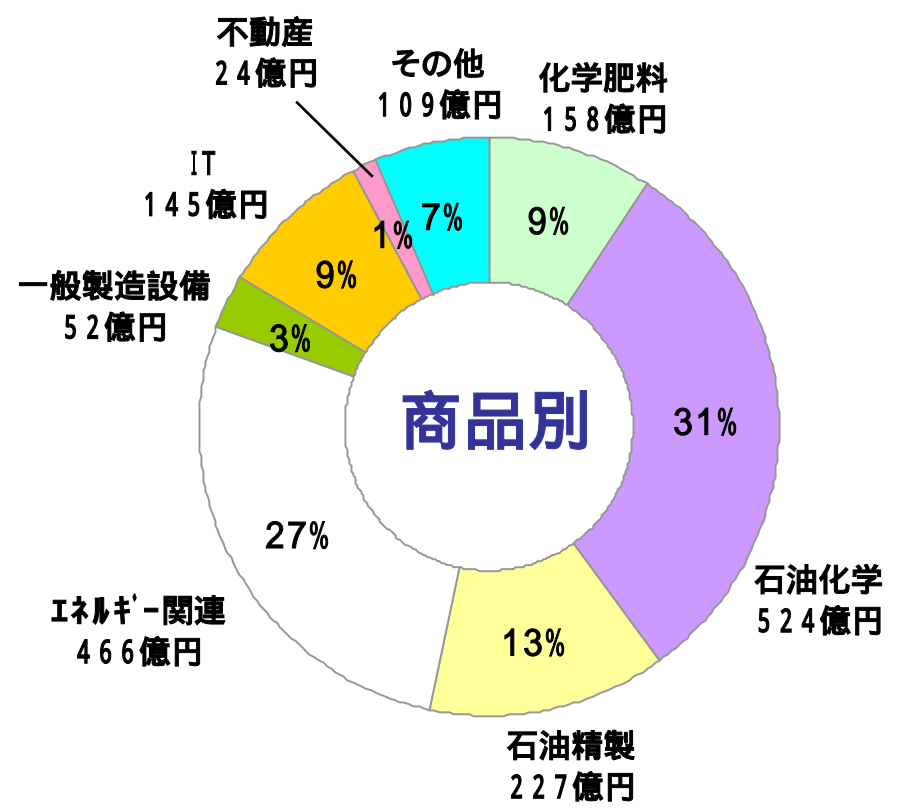
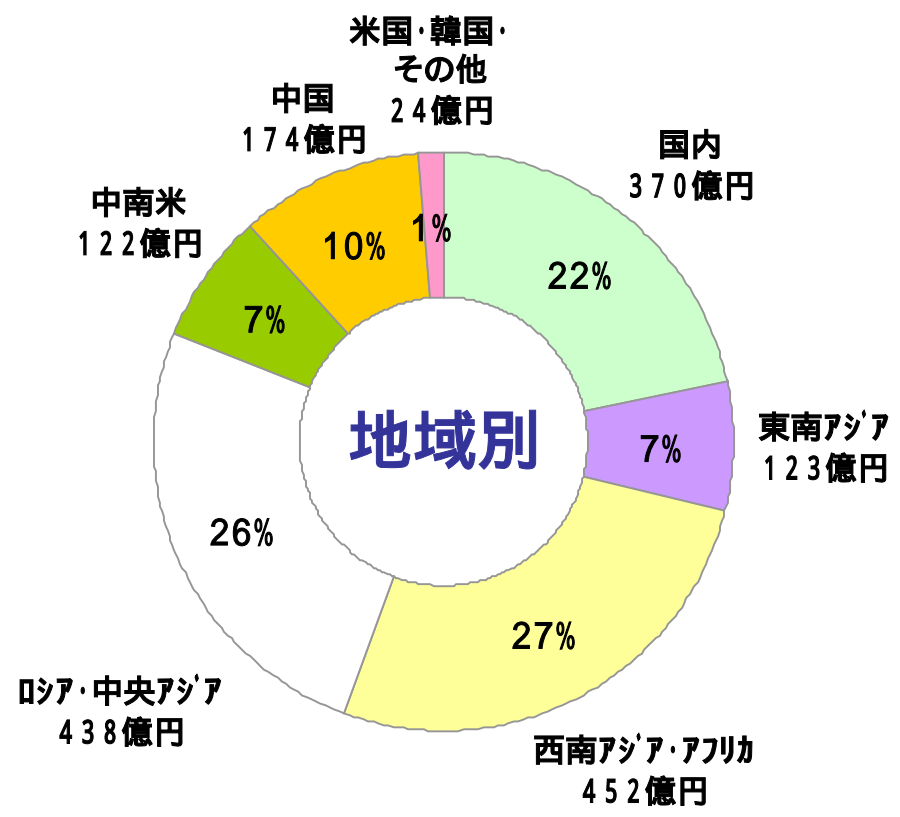
【参考】単体	996	1,375	1,492	1,429	1,600
--------	-----	-------	-------	-------	-------

セグメント	見込	当決算期	差異
不動産	24	24	0
IT	150	145	5
EPC	1,576	1,536	39
連結計	1,750	1,705	44

売上高 (地域・商品別明細)

[単位:億円]

2004.3月期 1705億円



* その他は主に連結子会社が行っているエンジニア派遣、輸送、部品供給など、プラント事業に係る周辺業務である。

売上高 (主要案件別明細)

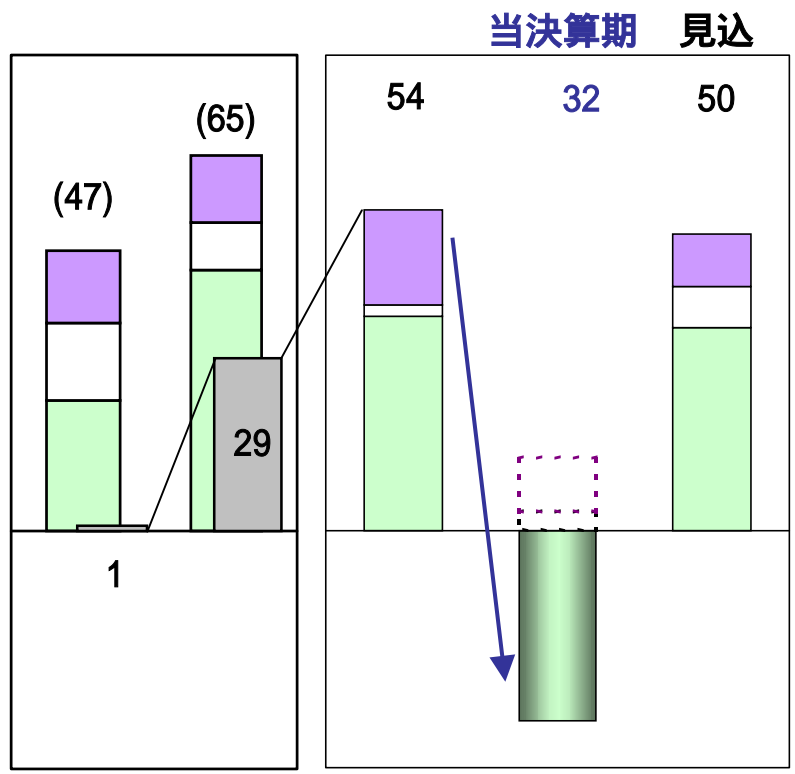
[単位:億円]

2004.3月期 売上高の主要プロジェクト別明細

海外	100億円以上	4件	サウジアラビア向 石油化学 ロシア向 エネルギー関連 アゼルバイジャン向 エネルギー関連 ロシア向 石油精製
	20億円以上	8件	中国向 石油化学 2件 インドネシア向 化学肥料 イラン向 化学肥料 ブラジル向 石油精製 イラン向 石油化学 サウジアラビア向 石油化学 ブラジル向 エネルギー関連
国内	5億円以上	4件	エネルギー関連 石油化学 2件 一般製造設備

営業利益

【単位：億円】



当決算期 見込

* 2003.3期より本社管理費用を各セグメントに配賦する方法に変更致しました。

	2001.3期	2002.3期
不動産	12	11
IT	13	8
EPC	21	44
小計	47	65
本社管理費用	46	35
連結計	1	29

	2003.3期	2004.3期	2005.3期 見込
不動産	16	9	9
IT	2	3	7
EPC	36	45	34
小計	54	32	50



➤ サウジアラビア向石油化学プロジェクトの工事遅延等の影響を受け、大幅減益

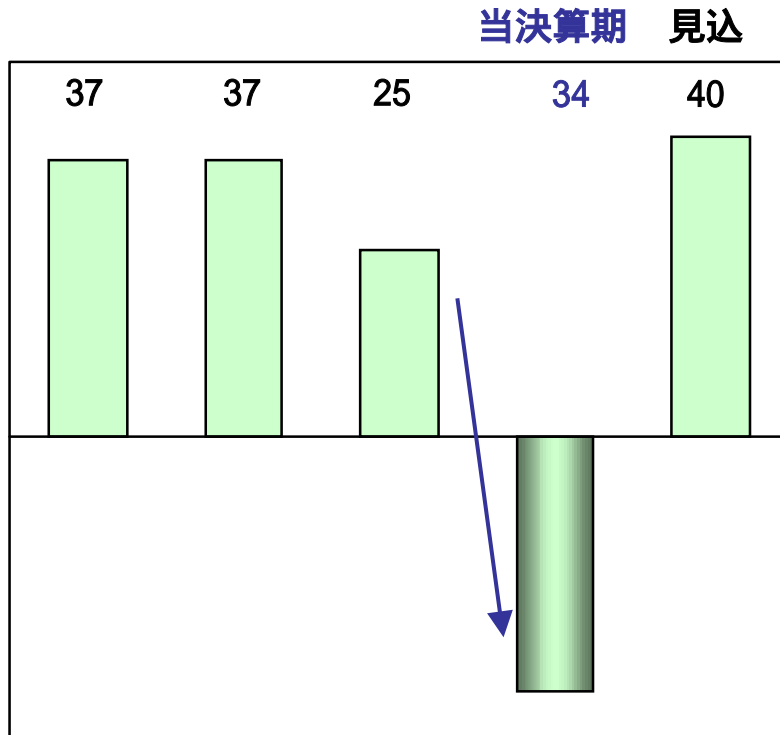
セグメント	見込	当決算期	差異
不動産	9	9	0
IT	3	3	0
EPC	43	45	1
連結計	31	32	1

【参考】単体	15	14
--------	----	----

	31	47	35
--	----	----	----

経常利益

【単位: 億円】



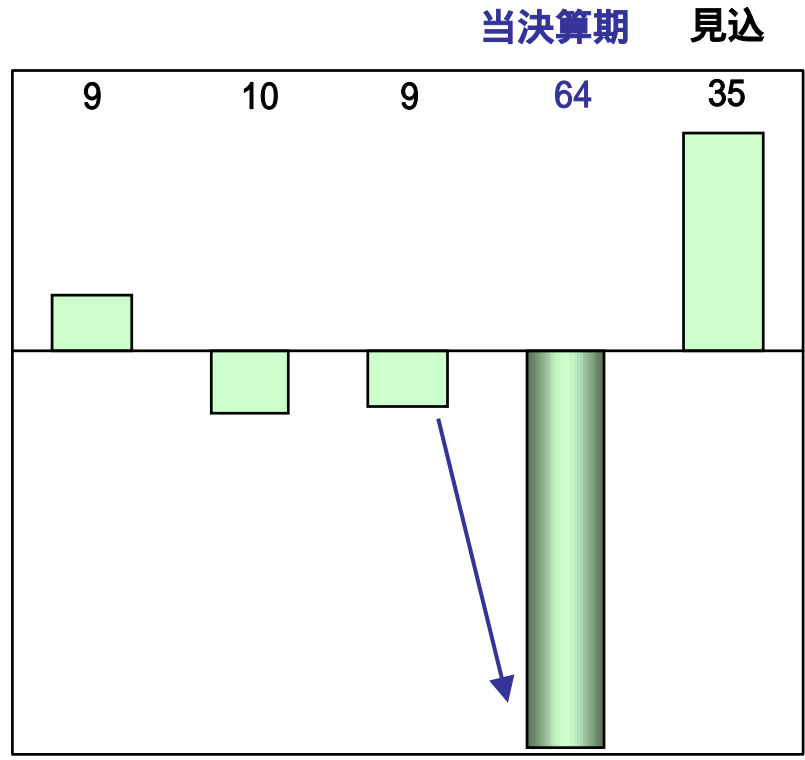
	2001.3期	2002.3期	2003.3期	2004.3期	2005.3期 見込
連結	37	37	25	34	40

【参考】 単体	24	22	12	45	30
---------	----	----	----	----	----

- ▶ 営業利益段階の減益を受けているが、営業外損益は見込より改善

当期利益

【単位:億円】



	2001.3期	2002.3期	2003.3期	2004.3期	2005.3期 見込
連結	9	10	9	64	35

【参考】単体	1	11	10	64	30
--------	---	----	----	----	----

- サウジアラビア向石油化学プロジェクトの影響で大幅な当期損失計上
- プロジェクトの総点検を実施。2005.3期からの確実な業績回復を図る

貸借対照表

[単位: 億円]

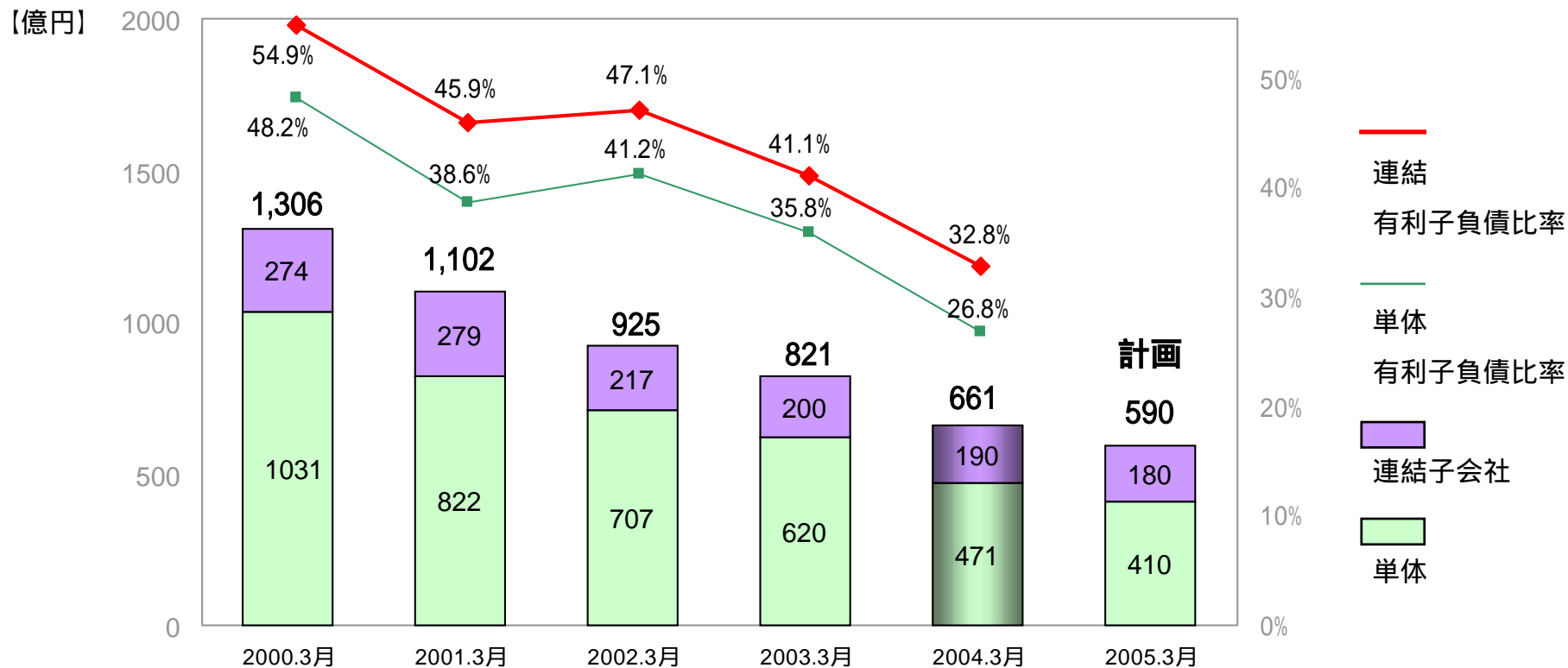
連結	2003.3月	2004.3月	増減
流動資産	1,467	1,493	25
現金預金	427	440	13
完成工事未収入金等			
延払部分	124	92	32
上記以外	395	280	115
有価証券	0	-	0
未成工事支出金	418	626	207
その他	101	53	47
固定資産	527	517	9
有形固定資産	338	332	6
無形固定資産	12	16	4
投資等	176	168	8
資産合計	1,994	2,011	16

連結	2003.3月	2004.3月	増減
流動負債	1,209	1,295	86
工事未払金等	332	301	30
短期借入金			
延払部分	22	22	0
上記以外	379	242	138
未成工事受入金	388	619	230
その他	85	110	24
固定負債	467	449	17
社債	-	10	10
長期借入金			
延払部分	81	57	24
上記以外	336	329	7
その他	49	52	3
少数株主持分	21	18	2
資本金	130	130	-
資本剰余金	155	155	0
利益剰余金	22	42	64
その他有価証券評価差額	5	12	17
為替換算調整勘定	5	8	2
自己株式	0	0	0
負債・資本合計	1,994	2,011	16

- 現預金残高にはジョイントベンチャー分を含む : 2003.3期 34億円 2004.3期 96億円
- 運転資金収支 : (延払を含む) 2003.3月末 217億円 2004.3月末 78億円 (139億円の大幅改善)
 (延払を除く) 2003.3月末 93億円 2004.3月末 13億円 (107億円の大幅改善)

有利子負債残高

- 営業キャッシュフローが堅調なことにより、これを原資に削減を進め、通期で159億円の削減。当初計画では約100億円の削減を予定していたが、2004年度の削減計画を前倒しにした。
- 2004年度も有利子負債の削減を継続。

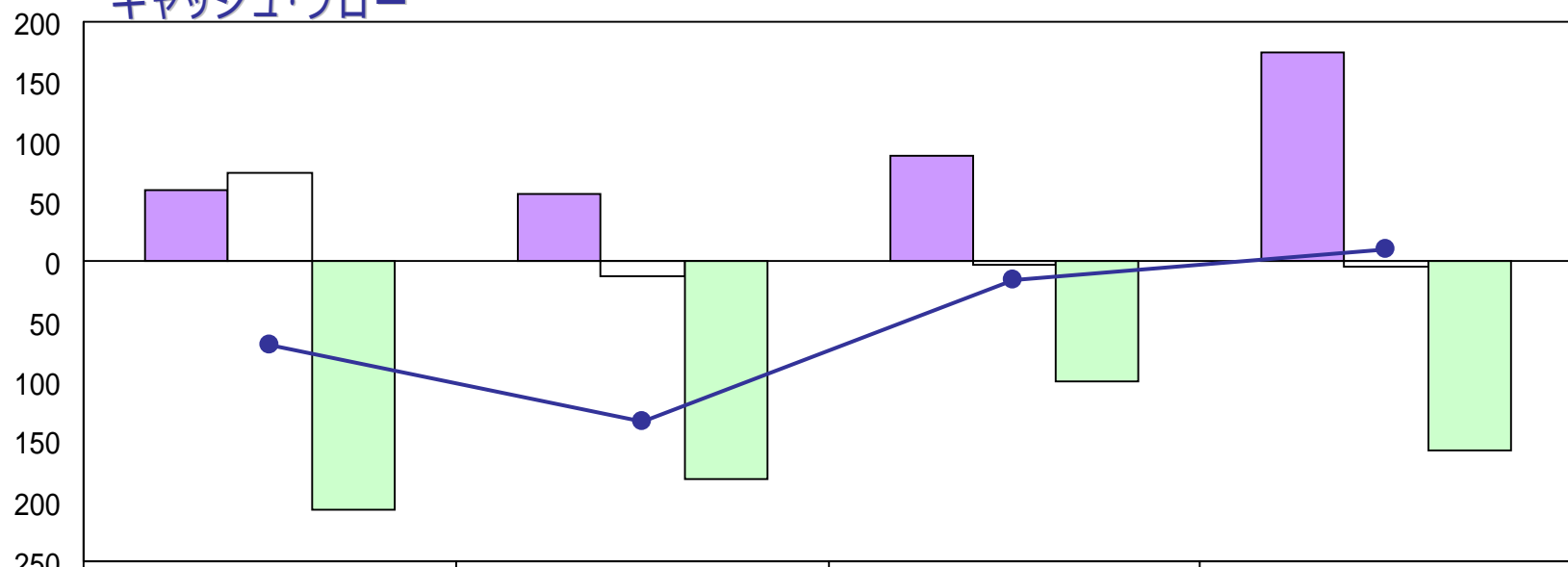


コミットメントライン : - - 70億円 100億円 100億円

キャッシュ・フロー

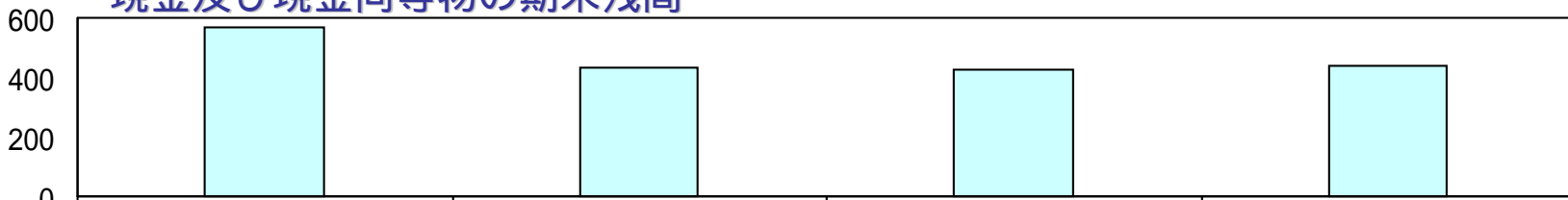
キャッシュ・フロー

[単位:億円]



	2001.3期	2002.3期	2003.3期	2004.3期
営業CF	60	57	88	175
投資CF	74	13	2	5
財務CF	207	181	100	157
年間増減	70	134	16	10

現金及び現金同等物の期末残高

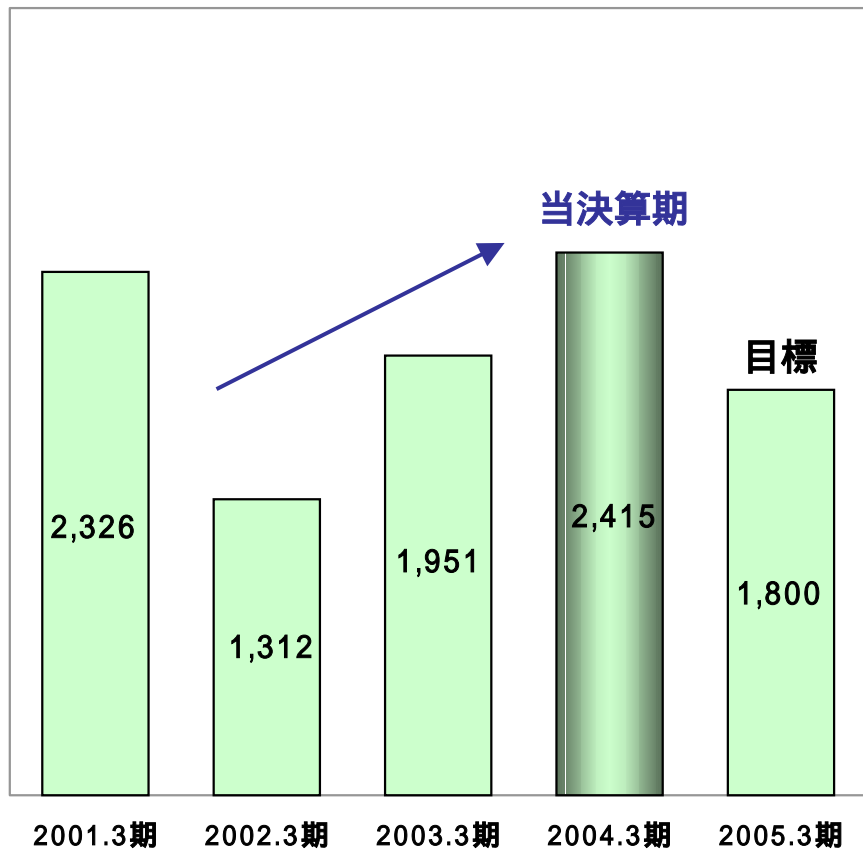


	2001.3期	2002.3期	2003.3期	2004.3期
現金残	569	434	425	436

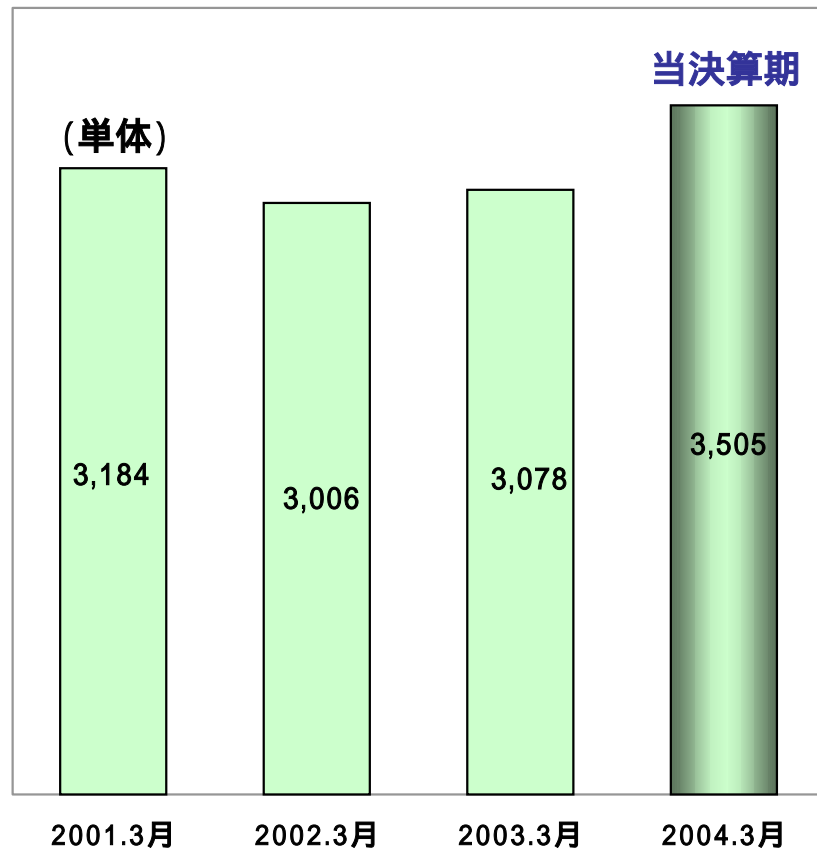
受注状況

【単位:億円】

受注高



受注残高



【参考】単体

2186	1,167	1,703	2,163	1,600
------	-------	-------	-------	-------

3184	2,955	2,945	3,387
------	-------	-------	-------

受注高 (主要案件別明細)

規模	案件
1000億円以上	ロシア向 エネルギー関連
300億円以上	イラン向 エネルギー関連
200億円以上	サウジアラビア向 石油化学
100億円以上	国内向 石油化学
20億円以上	国内向 一般製造設備 国内向 エネルギー関連 国内向 石油化学
その他	エネルギー関連・一般設備・IT・他
合計	2,415億円 (外部受注高)*

受注目標2400億円を達成

*** 外部受注高**

(連結消去後の数値。不動産は含まず。)

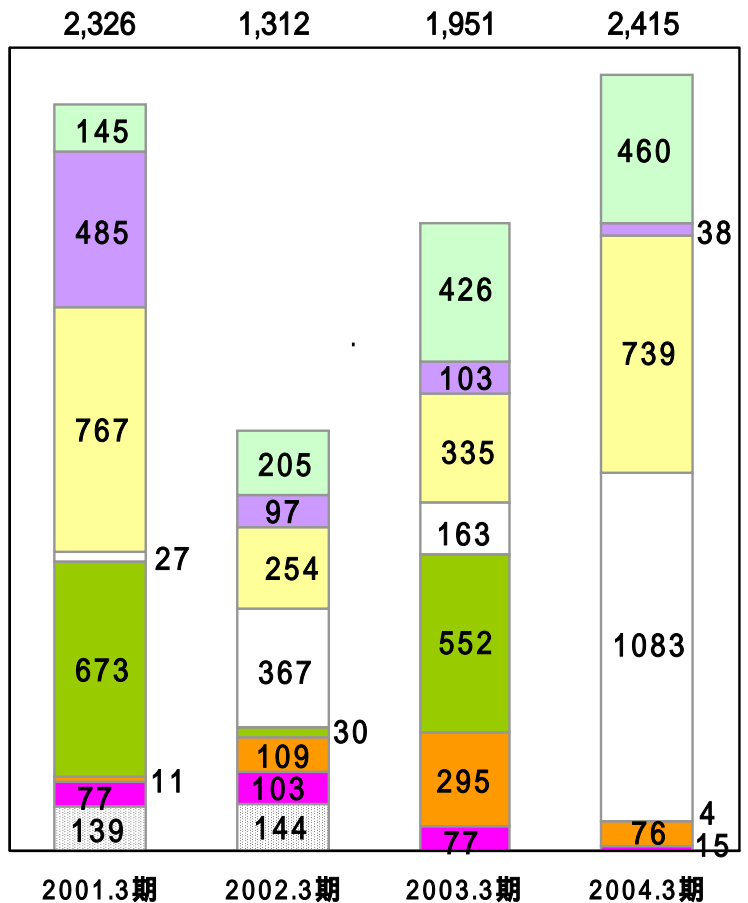
単体	2,159億円
東洋ビジネスエンジニアリング(株)	113億円
その他 国内関連子会社	45億円
海外関連子会社	97億円
合計	2,415億円

不動産事業は含まず

受注高 (地域・商品別明細)

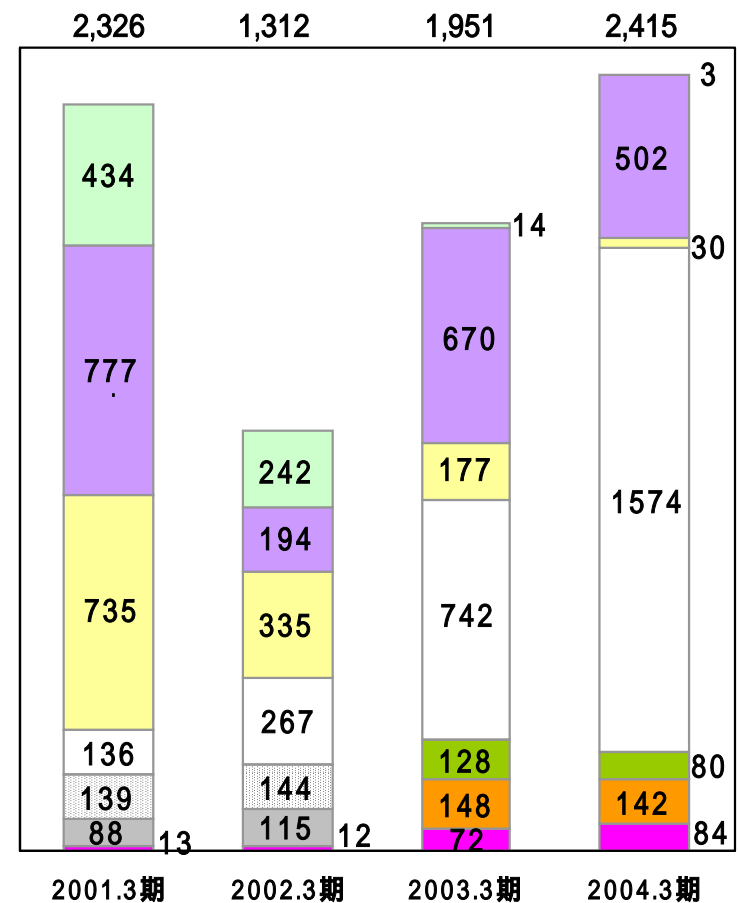
[単位: 億円]

地域別



商品別

- 地域
- 国内
 - 東南アジア
 - 西南アジア
 - アフリカ
 - ロシア
 - 中央アジア
 - 中南米
 - 中国
 - その他
 - 連結会社
 - 産業システム
- 商品
- 化学肥料
 - 石油化学
 - 石油精製
 - エネルギー関連
 - 一般製造設備
 - IT
 - その他
 - 連結会社
 - 産業システム

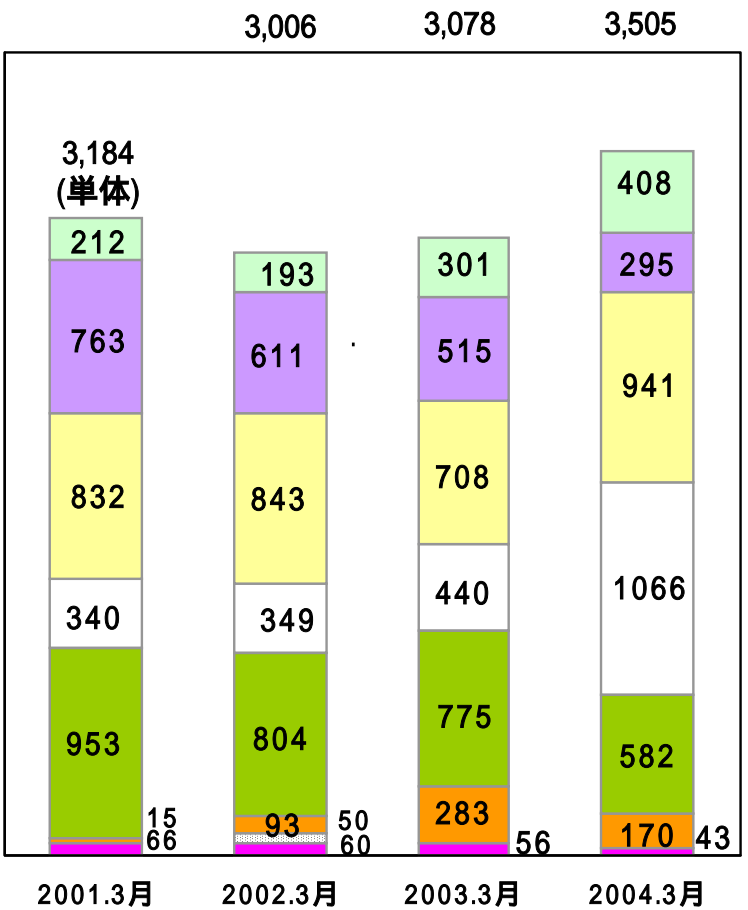


(注) 2003年3月期より連結ベースで地域別 / 商品別に把握することとしている。

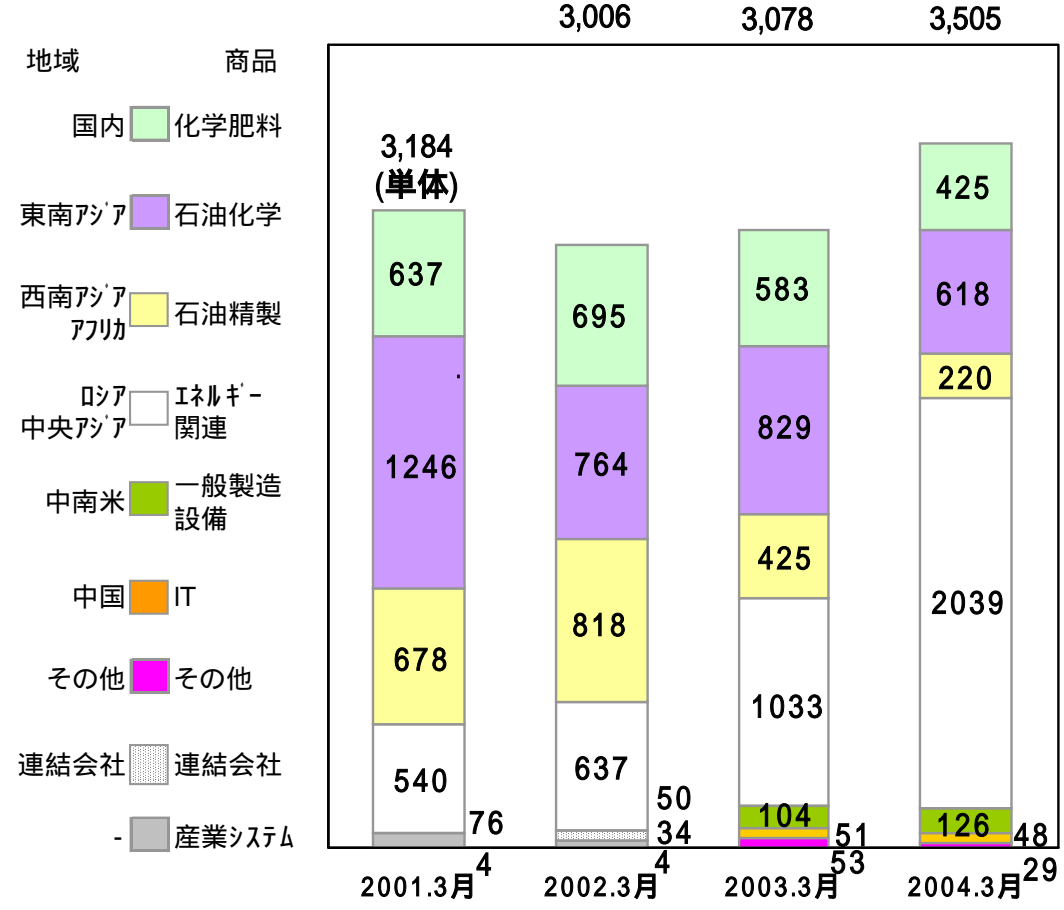
受注残高

【単位:億円】

地域別



商品別



(注) 2003年3月期より連結ベースで地域別 / 商品別に把握することとしている。

連結会社の状況

連結会社数

【単位：社】

		2003.3月	増	減	2004.3月
連結対象会社	連結子会社	12	1	0	13
	持分法関連会社	1	0	0	1
	計	13	1	0	14
(参考) 全子会社・関連会社	子会社	28	2	3	27
	関連会社	6	2	0	8
	計	34	4	3	35

主要な連結会社の状況

関係会社	事業内容	資本金	2004.3期
			売上規模
連結子会社		億円	億円
東洋ビジネスエンジニアリング(株)	IT事業	7	114
(株)テックエステート	不動産事業	50	13
(株)サンテック	不動産事業	5	24
TOYO U.S.A.,INC.	EPC	1	45
TOYO ENGINEERING KOREA LIMITED	EPC	5	69
TOYO ENGINEERING INDIA LIMITED	EPC	2	50
INTERNATIONAL PROCUREMENT & SERVICE CORPORATION	EPC	1	253
持分法適用会社			
TOYO-THAI CORP.LTD.	EPC	7	61

業績見込

[単位: 億円]

2004.3期	2005.3期見込		備考
	中間期	通期	

連結

売上高	1705	800	1800
営業利益	32	17.5	50
経常利益	34	12.5	40
当期利益	64	10	35
受注	2415	-	1800

セグメント別見込:

セグメント	売上高		営業利益	
	中間期	通期	中間期	通期
不動産	12	24	4	9
IT	44	140	2	7
EPC	744	1,636	11.5	34
計	800	1,800	17.5	50

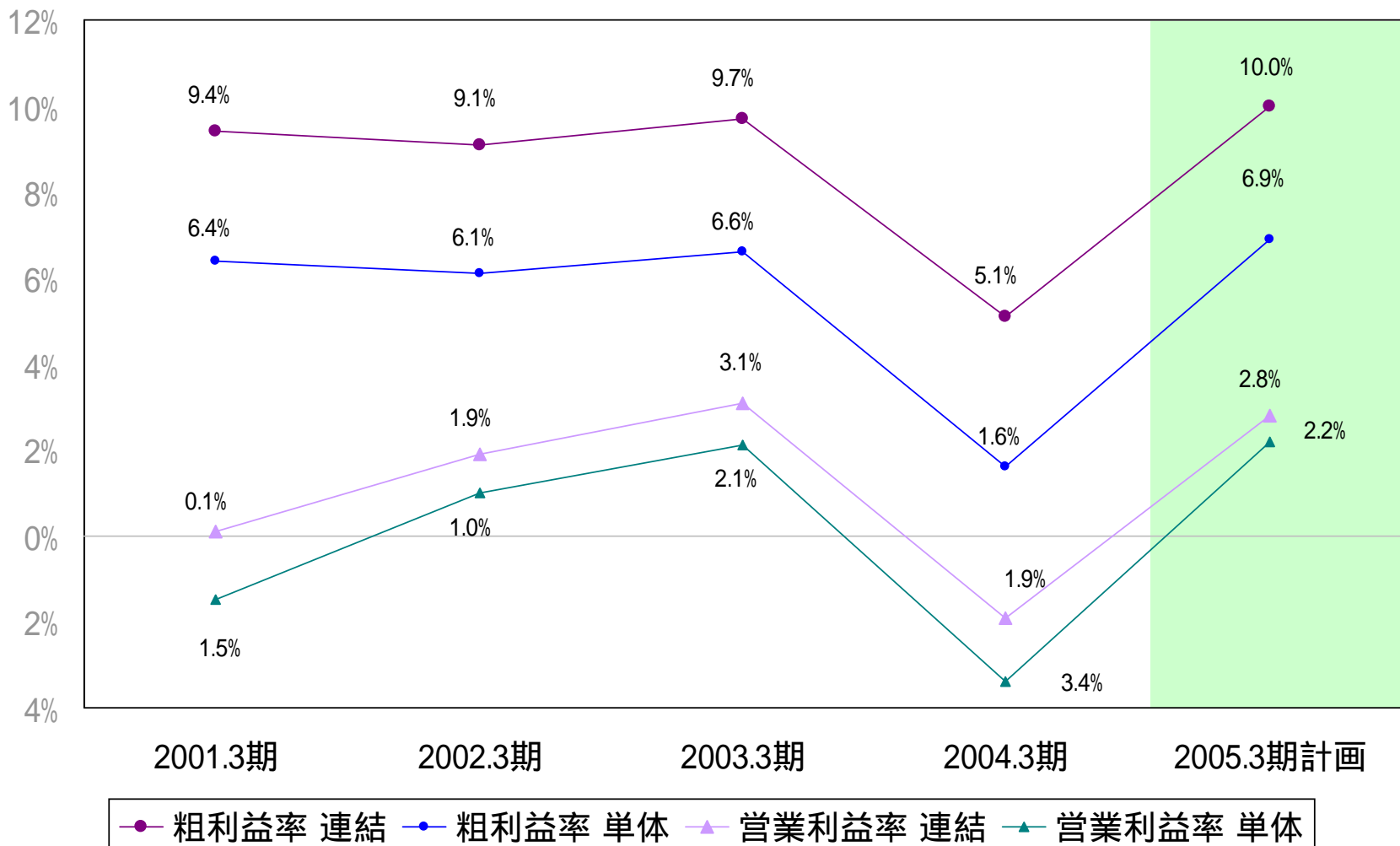
単体

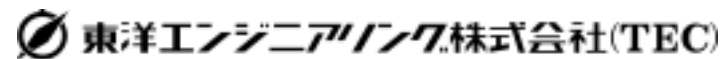
売上高	1429	725	1600
営業利益	47	12.5	35
経常利益	45	10	30
当期利益	64	10	30
受注	2163	-	1600
配当	-	0円	3円

見込の前提為替レート 1USDドル 105円、1ユーロ 135円

【参考資料】

利益率





本資料に記載されている見通しや業績予想などのうち、歴史的事実でないものは現在入手可能な情報から得た当社の経営陣の判断にもとづき作成しております。従いまして、これら業績見通しのみで全面的に依拠する事は控えるようお願い致します。実際の業績は、当社の事業領域を取り巻く国内および海外の経済・金融情勢等、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは異なる結果となりうる事をご承知おきください。

略語・用語解説

- EPC Engineering・Procurement・Construction 設計・調達・工事

- 運転資金収支

資産勘定の売上債権(完成工事未収入金)、未成工事支出金の合計から、負債勘定の仕入債務(工事未払金)、未成工事受入金の合計を控除したもの

- 延払

国際協力銀行の制度金融を利用した長期の輸出金融で、債権額の殆どは貿易保険でカバーされており、貸倒引当金リスクは極めて低い。制度金融からの借入金は、有利子負債に含めて表示されているが、一般の借入金とは性格を異にするものである。